

進路だより ‘一期一会’

第3学年 第02号 2022/04/19

～ 中学校卒業後の進路は？ あなたの進みたい進路は？ ～

新学年、新学期が始まって二週間程が過ぎようとしています。新しいクラスや授業には、もう慣れましたか。自分の中に閉じこもっていないで、思い切って、自分から声をかけたり、積極的に授業で発言したりしてみてもはどうでしょうか。そうすることで、今まで見えなかった世界が見えてくるかもしれませんね。中学校を卒業したら、社会に出ることになります。自分の責任において行動することが増えてきます。しっかり自立できるように今から意識していきましょう。

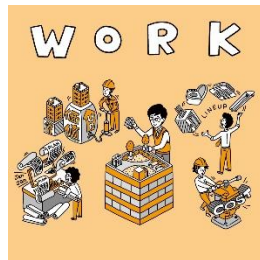
さて、今回は、中学校卒業後の進路について考えてみましょう。5月22日（金）に行う予定の第1回進路説明会の中でも話をしますが、先立って簡単に説明します。

中学校卒業後の進路(1)

中学校卒業後の進路には、次の4つの道が考えられます。

- (1) 進学する。(高等学校・高等専門学校へ)
- (2) 就職しながら高等学校へ進学する。(事業所と定時制あるいは通信制課程の高等学校へ)
- (3) 就職するための職業の訓練を受ける。(専修学校・各種学校・職業訓練校などへ)
- (4) 就職する。

今回は、高等学校について説明します。



高等学校(高校)の種類

1. 全日制課程(昼間に学習する高校)

(1) 普通科

中学校で学習する教科をより専門的に高度な内容で学習します。中には、進学を考えた授業を行っている高校もあり、高校卒業後、大学、短大への進学を考えている人には有利です。

この近辺の県立高校では津高校、津西高校、津東高校、松阪高校、相可高校、久居高校

伊勢高校、宇治山田高校などに普通科があります。私立高校では、三重高校、高田高校伊勢学園高校、皇學館高校、鈴鹿高校、桜丘高校、英心高校、大橋学園高校などがあります。また、普通科に準ずる学科として、津西高校国際科学科、松阪高校理数科などがあります。

なお、北勢地区(四日市以北)の県立高校の普通科、理数科の受検はできません。

(2) 専門学科

社会人としての教養を身につけるための普通教科の学習とともに、様々な職業に関する基礎的、基本的な知識と技術を学習します。教室での授業だけでなく、実習にも多くの時間をかけます。高校卒業後、就職をする人を対象にしていますが、中には、進学を考えた授業を行っている高校もあり、大学への推薦入試などで高校で学んだ専門的な学習をする場合は、かえって有利になることもあります。三重県内のどこの高校でも受検できます。

職業学科

①工業に関する学科

松阪工業高校(機械、電気工学、自動車、工業化学、繊維デザイン)、津工業高校(機械、電気、電子、建設工学)、伊勢工業高校(機械、電気、建築)

②商業に関する学科

松阪商業高校(総合ビジネス、国際ビジネス)、津商業高校(ビジネス、情報システム)、宇治山田商業高校(商業、情報処理) 白山高校(情報コミュニケーション)

③農業や漁業に関する学科

相可高校(生産経済、環境創造)、久居農林高校(生物生産、生物資源、環境情報、環境土木)、明野高校(生産科学、食品科学)、水産高校(海洋・機関、水産資源)

④家庭に関する学科

相可高校(食物調理)、久居農林高校(生活デザイン)、明野高校(生活教養)

⑤看護や福祉に関する学科

明野高校(福祉)、桑名高校(衛生看護)
私立高校では、伊勢学園高校(看護医療コース)

その他の学科

稻生高校(体育)、久居高校(普通科・スポーツ科学コース)

(3) 総合学科

自分の興味・関心や進路希望に応じ、学習したい科目を選んで学習するタイプの学科。昂学園高校、飯南高校、鳥羽高校など。

次回号 No.3 に続く

* 次回は、高等学校(高校)の種類の日時制課程の紹介からスタートします。